


算数 学習相談		学研教育情報資料センター 小 / 算数 / 6年 / 数と計算 / 分数, 小数の計算 / 理解シート
------------	---	---

割増しの量を求める文章題は、どのように考えるの



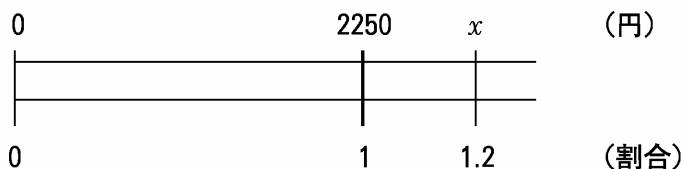
次の問題を解いてみましょう。

2250円で仕入れたメロンに、仕入れた値段の2割のもうけをみこんで、定価をつけました。
この定価は何円ですか。

[ポイント] ① わかっていること、求めるものを書きましょう。

- ・もとにする量（1にあたる量）は、メロンの仕入れ値の2250円です。
- ・2割のもうけをみこんだ定価は、わからないので x 円とします。

② わかっていること、求めるものを、線の図に表しましょう。



- ・ x 円を求めればよいことがわかります。
- ・メロンの仕入れ値（1にあたる量）の1.2倍をかけ算で求めます。
- ・メロンの仕入れ値と、メロンの仕入れ値の0.2倍の和でも求められます。

2割は、小数で
0.2になるね。



③ 仕入れた値段の1.2倍と考えてみましょう。

$$\text{式} \quad \boxed{2250} \times \boxed{1.2} = 2700$$

↑ 割合
↑ 1にあたる量

④ 仕入れた値段と、仕入れた値段の0.2倍の和とを考えてみましょう。

$$\text{式} \quad \boxed{2250} + \boxed{2250} \times \boxed{0.2} = 2250 + 450 = 2700$$

↑ 割合
↑ 1にあたる量

答え 2700円